

令和3年度一般社団法人大和郡山市観光協会事業計画書

事業名	実施	事業の概要
1. お城まつり実施事業	4月	<p>「日本さくら名所100選」と「続日本100名城」に選ばれた郡山城跡公園で開催。</p> <p>記念すべき第60回は周遊型・分散型のイベントとすべく、152日間の長期にわたり、3部構成で開催。</p> <p>1部のメインイベントである「郡山春の陣」では、初日にお城まつりの安全などを祈願する「奉告祭」や「数珠くり法要」、女王卑弥呼の就任式、また、さまざまな高級金魚が一堂に会し、品評される「金魚品評会」を行う。夜間は、ぼんぼりの明かりと天守台のライトアップで夜桜を楽しんで貰う。さらに、期間中の早朝に、無人航空機「ドローン」で天守台から桜の開花状況を撮影し、観光協会のホームページ及びフェイスブックに動画で掲載する。</p> <p>2部のチャレンジイベントは「軍評定」お城の謎解きイベントを実施。近年、人気が高まっている歴史リアル謎解きゲーム「謎の城」、奈良県では初の開催となる。</p> <p>3部のファイナルイベント「郡山夏の陣」金魚まつりは、全国金魚すくい選手権大会の開催に合わせて実施。旧城下町一帯を竹灯籠などの灯りの演出で包み、金魚すくい体験、昔の金魚売りの再現等でお楽しみいただく。</p> <p>152日間の開催期間中には、バギー・トクトックを使用した体験型ツアーやゆるキャライベント、観光PRイベントなど、お城まつりをより多くの方に楽しんでもらえるよう様々なイベントを企画、実施する。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、「白狐渡御」、「時代行列」、「市民パレード」など感染リスクの軽減が難しいイベントや、露天の出店や飲食を伴うイベント、その他、パークアンドバスライドや分別ステーションの設置に関しても中止。</p>
2. フォトコンテスト開催	11月	<p>お城まつり期間中の上記イベント等の写真を募集。プロの写真家による審査を実施し各賞を決定する。金賞受賞した写真は翌年のお城まつりのポスターに採用。</p>
3. 女王卑弥呼選出実施事業	12月	<p>第40代の女王卑弥呼を募集し、書類審査及び面接で3名選出する。選ばれた女王卑弥呼には1年間、観光、公共的諸行事等に参加し、大和郡山市のPR活動に努めてもらう。</p> <p>また、令和3年度中のPR活動に関しては、令和2年度に選出された第39代女王卑弥呼と、新型コロナウイルスの影響により、各種PR活動の機会が著しく減少した第38代女王卑弥呼の2代体制で行う。</p>

4. 大和な雛まつり事業	2月～ 3月	2月末から3月初めまで、市内城下町一帯の寺社・町家・店舗など約90ヶ所の展示会場で開催。平成24年2月の第1回開催時は、74ヶ所の展示会場であったが、年々参加店舗が増加している。また、来場者も増加中。市内幼稚園・保育園・認定こども園の園児による手作り雛人形の展示も引き続き実施。
5. 協会職員 国内旅行業務取扱管理者資格所得に伴う隣接市町村との広域的ツアー等の実施	年 間	協会職員が国内旅行業務取扱管理者資格を取得したことから、当協会の主催ツアーを実施することが可能となった。 大和郡山市の歴史的名所や史跡、古き良き町を巡る観光PRにつながるツアーのほか、紺屋での藍染めやバギー・トゥクトゥクの乗車を盛り込んだ体験型ツアー、隣接市町村と連携した広域的なツアーを本協会主催で企画・実施していく。
6. 「初日の出の会」開催	元 旦	元旦に郡山城天守台において開催。約500人が来られ、甘酒と生姜湯を振舞う。令和3年度も継続して実施する。※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度の振る舞いは行わず、天守台の開放のみを実施。
7. レンタサイクル事業	年 間	レンタサイクルに使用するマップ等を充実し、観光客の利便を図る。
8. 紺屋川の清掃	年 間	紺屋川を定期的に清掃（毎月1回第2金曜日）
9. 箱本十三町観光案内所	年 間	観光ボランティアガイド2名が毎週 火・木・土・日及び祝日に常駐し、観光客を案内する。
10. 環境整備事業	年 間	観光客の利便を図るため、史跡等の案内説明板、案内標識の整備や清掃に努める。
11. 県外からの観光客誘致	年 間	マスコミ・旅行代理店・情報誌等メディアとの連携を図り、観光客の増加に努める。

※歴史講座事業は、観光振興の観点より市外・県外からの観光客誘客を図る事業をより充実させること、旅行業登録に伴う主催ツアーの実施が可能になったことなどを考慮し、令和3年度より廃止。